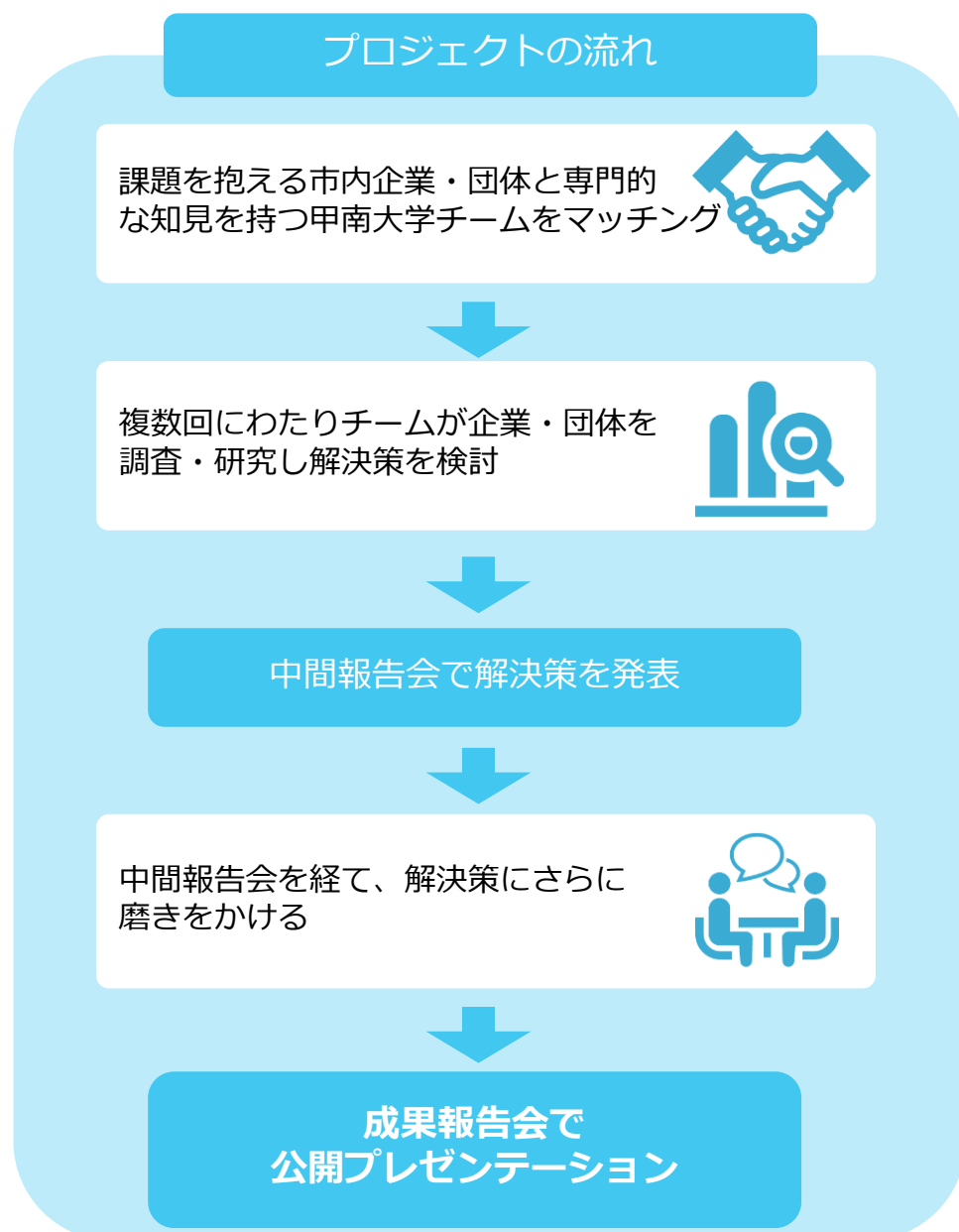


とは？

地域の活性化に取り組む加古川市、専門的な知見を持つ甲南大学が地元メディアである神戸新聞社の協力のもと連携し、市全体の課題解決を目指すことで地域活性化につなげる共同プロジェクトです。

平成28年度から実施しており、令和元年度は加古川市内の企業のマーケティング戦略や組織改革、行政のシティプロモーションや防災情報の効果的な発信、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成といったテーマのもと甲南大学生5チームが調査研究し、解決策を提案します。



令和元年度 加古川「知」を結ぶプロジェクト 成果報告会 式次第

【日 時】 令和2年2月8日（土）13時00分～16時10分
【場 所】 ウェルネージかこがわ ウェルネージホール

プログラム		
13:00	開会・あいさつ	
13:10	前半発表開始 ※各チーム 発表13分、講評2分	
①	柘植ゼミ	加古川市 政策企画課 政策推進係
②	西村ゼミ	有限会社 ネオ・ニッセイ
③	岡村チーム	加古川市 危機管理課
14:05	休憩	
14:15	後半発表開始	
④	北居ゼミ	前島食品 株式会社
⑤	岳ゼミ	加古川市 政策企画課 シティプロモーション係
14:50	全体講評	
14:55	休憩	
15:10	地域の活動報告	
	加古川てらこや2019（兵庫大学PBLグランプリより）	
	兵庫県立加古川西高等学校	
15:35	休憩	
	審査結果発表、授賞式	
	記念撮影	
16:10	閉会	

審査員			
井ノ口	淳一	加古川市	企画部長
佐藤	泰弘	甲南大学	副学長
阪本	浩之	神戸新聞社	地域総研地域連携部長
藤原	武彦	加古川商工会議所	中小企業相談室長



成果報告会 発表テーマとチーム紹介

今回は市内の企業・団体が抱えるそれぞれの課題の解決策を甲南大学生5チームが調査研究しました。

本会ではその成果について公開プレゼンテーションを行います。

【注意】発表テーマおよび内容は当日変更になる可能性があります。

①

加古川 × スポーツ × 国際交流 ～加古川市民が求める オリンピックイベントとは～

柘植ゼミ

学 部：経済学部

教 授：柘植 隆宏

私たちのゼミでは、経済学の分析手法を使って、環境問題や地域活性化について研究しています。教室でテキストを読むだけでなく、現地でのアンケート調査やデータ分析などを行い、地域の課題に対して具体的な解決策を提示することを目指しています。

加古川市

政策企画課政策推進係

所在地：加古川町北在家2000

東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして、事前合宿の受け入れや交流イベントなど様々な取組を企画している。今回のプロジェクトでは、機運の醸成に有効なイベントに関する調査研究に協力している。



②

(有)ネオ・ニッセイ × 甲南大学西村ゼミ ～ルピナス de 地域活性化～

西村ゼミ

学 部：経営学部

教 授：西村 順二

私たちは、事業・製品・サービス企画・開発能力の修得を目標に「現場」から学ぶマーケティング戦略を研究しています。(有)ネオ・ニッセイ様と共に、農業をあらゆる産業の活性へとつなげられるような提案をめざします。

有限会社

ネオ・ニッセイ

所在地：加古川市尾上町安田423-1

物流・ギフト販売会社。農業分野にも進出し、国産玄米を使用したグラノーラ『ルピナス村の朝ごはん』をはじめとした、安全安心、美味しさにこだわった商品づくりに取り組んでいる。今回のプロジェクトでは認知度のアップ、新規顧客の獲得をテーマとしている。



③

「防災教育」と「郷土学習」 を兼ねた防災交流授業

岡村チーム

担当教員：岡村 こず恵

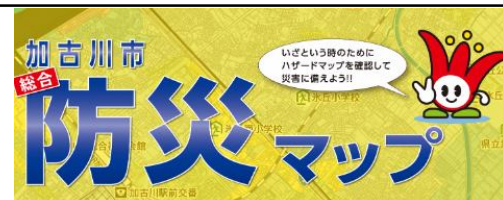
私たちは、防災や加古川市について関心のあるメンバーで構成された選抜チームです。次代を担う地元高校生や教員、企業に焦点を当て、加古川市の地域防災力を向上するプランを提案します。

加古川市

危機管理課

所在地：加古川町北在家2000

安全安心なまちづくりを目標に地域防災計画の策定、自然災害対策などに取り組んでいる。今回のプロジェクトでは、市内の高校生と企業が連携して行う「防災授業」の実現性に関する調査研究に協力している。



④

企業の女性管理職を増やすには？ ～前島食品様を対象に考える～

北居ゼミ

学 部：経営学部

教 授：北居 明

私たちは、経営組織論・組織行動論を勉強しています。組織の課題に対し、心理学的な見地からアプローチしています。今回は、日本企業の女性管理職が少ないという問題に対し、「心理的契約」と「ジェンダーバイアス」という概念を通じて取り組みます。

前島食品株式会社

所在地：加古川市米田町平津655

大正12年創業の食品加工会社。「新味の創造」を企業理念とし、昆布の加工商品を中心に高い品質を追求した商品づくりに取り組んでいる。今回のプロジェクトでは女性社員の活躍推進に関する調査に協力している。



⑤

官学連携による「加古川魅力発信システム」 の開発と実用に向けた実証実験

岳ゼミ

学 部：知能情報学部

教 授：岳 五一

本研究チームは、ICTを活用したモバイル端末向けの効率的かつ効果的な加古川市の情報発信を目指す「加古川魅力発信システム」を開発した。そして、実用化と地域貢献を目標に本システムの実証実験と改善を繰り返し、日々研究活動に励んでいます。

加古川市

政策企画課

シティプロモーション係

所在地：加古川町北在家2000

市の魅力や取組みを広報誌やホームページ、SNSなどのツールを使って市内外に発信している。今回のプロジェクトではICTを活用した情報発信に関する調査に協力している。

